

秋田



台湾の製造工場視察旅行記

理事長 石井 正幸
(石松看板工房)

大仙市商工会議所 工業部会 5回目となる海外研修、今回は半導体製造の集積地、台湾の製造工場見学に参加して

12月5日秋田空港から直通で台湾台北桃園空港夕方着ハワードプラザホテル台北チエックイン次の日車で1時間30分龍潭(ロンタン)に到着半導体製造装置製造ZHC工場視察、半導体産業分野は今まさに世界を牽引している実態を知ることができましたし、この町は台湾・客家(ハッカー)族が多く住んでいる地域ということで、昼食を食べきれない程のハッカー料理をご馳走になり、おもてなしに日本との友好の絆を感じました。

ここから車で1時間、華成鋼視察、会議室で創業者の会長のお話の中で、利益はすべてを会社が発展する次のステップのためにつぎ込むということで、なんか当たり前のことのように、自分に当てはめて、あらためて思い知らされたようでした。

そして、近くの香岳第2工場地鎮祭視察、台湾式の地鎮祭、日本と違い神主はおらず、すべて、自分たちで設営運営、厳かに行われ最後に盛大に爆竹を鳴らして終わるといいう地鎮祭。

爆竹の音には耳を塞ぎたくなるような迫力がありみんなすごいと笑み顔で見合わせ、なかなか経験できない貴重な体験をさせていただきました。

宿泊したハワードホテル台北ではクリスマス・2025年新年を迎える赤を基調とする飾り付けで華やかさを醸し出しています、夜の繁華街はLEDの明かりで覆われ人・人であふれている台湾の首都台北の活気ある町を散策、定番の観光ではない自由な時間で有意義な旅行となりました。

華成鋼会議室



香岳第2工場地 地鎮祭



ZHC工場会議室



ハワードホテル台北



客家(ハッカー)料理

